



8 商人の町

新町から谷町に通じる商人の町には、「お茶のとまや」、「綾部みそ」など、江戸時代から続く商家が今も残っています。



9 天神坂からの屋根瓦

江戸時代から栄えてきた商人の町に、軒を運んで並ぶ商家の勇壮な屋根瓦を眼下におさめることができます。



10 南台武家屋敷(裏丁)

最も面影を残している裏丁では、高い石垣の上に土塀や長屋門が並び、今も江戸時代の風情が漂っています。



11 寺町

寺町は、有事の際に武士が集結する西の砦でした。養徳寺は藩主の菩提寺、正覚寺には日本一の鉄製の仏様が鎮座し、長昌寺庭園は、九州の枯山水庭園の白眉と言われています。



12 塩屋(志保屋)の坂

南台武家屋敷と商人の町をつなぐ杵築を代表する坂で、反対側の許屋の坂とのコントラストは一見の価値があります。



- 障がい者対応公衆トイレ
- 公衆トイレ
- 駐車場
- バス可能駐車場
- 観光案内所・案内板

※赤字・緑字の場所は、写真掲載しています。

城下町杵築散策マップ

映画・テレビのロケ地としても使われた町並み！
 NHK土曜時代劇「陽炎の辻3」
 NHK連続テレビ小説「びあの」
 男はつらいよシリーズ30作目
 映画「男はつらいよ 花も嵐も寅次郎」



鍍絵(こてえ)
 鍍絵とは左官職人が鍍を使って描くレリーフ。江戸末期から明治時代にかけて盛んに作られました。七福神や鯉・鳩・鶴などの絵柄が存在し、民家の妻簀や戸袋に描かれています。杵築は全国有数の鍍絵の数を誇ります。

★このマークがある場所には、職人の技とこだわりが光る、様々な「鍍絵」があります。ぜひ足を運んでみてください。



13 磯矢邸

加藤与五右衛門の屋敷跡。かつては、御用屋敷(藩主の休憩所)として利用されていました。併設の栗原克実美術館にもぜひどうぞ。



14 藩校の門

杵築藩の藩校「学習館」の門。門をくぐると藩校の模型が展示されており、当時の様子うかがえます。



15 北浜口番所(番所の坂)

城下町の治安を守るため、出入りする人と物資を監視していた番所がありました。この他にも城下町には5カ所の番所がありました。



16 きつき城下町資料館

武家や町人の文化などの貴重な文化財を展示、紹介しています。城下町全体の模型で杵築をわかりやすく知ることができます。



17 杵築ふるさと産業館(里の駅)

杵築の銘菓、特産品など土産品の総合販売所です。旬の食材を活かした料理が楽しめるレストランや喫茶店も併設しています。